

# 議会と語ろう会 実施報告書

開催日時	令和6年7月20日（土） 午前10時00分 ～ 午後0時07分			
開催場所	萩野台コミュニティプラザ ホール			
出席議員 (15人)	八十嶋孝司	竹内 竜也	池野 翔吾	東 克彦
	中島 敏勝	小倉 一郎	小町 実	西村 稔
	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則
	道下 政博	谷口 正一	河上 孝夫	
役割分担	① 受付 : 池野議員 ② 司会 : 谷口議員 ③ 議会報告 : 小町総務産業建設常任委員長・向文教生活福祉常任委員長 ④ パソコン操作 : 東議員 ⑤ マイク係 : 西村議員・中島議員 ⑥ 意見交換進行 : 谷口議員・向議員・八十嶋議長 ⑦ 意見交換書記 : 中島議員・東議員・池野議員 ⑧ 意見交換補佐 : 河上議員・道下議員・多賀議員・塩谷議員・酒井議員・西村議員 竹内副議長・小町議員・小倉議員 ⑨ 報告書作成 : 小倉議員・池野議員			
参加町民人数	11人			
実施内容報告	(1) 開会 (10:00) 開会の挨拶 (2) 議会と語ろう会 第1部: 議会報告 (10:07~10:24) ・議会の紹介 ・委員会審査の報告 (総務産業建設常任委員会、文教生活福祉常任委員会) ・質疑応答 第2部: 意見交換会 (10:35~11:57) ・意見交換、意見の発表 (3) 閉会の挨拶 閉会 (12:07)			
意見・提言等	事前質問および意見交換会における意見・提言等 (別紙参照)			
その他	アンケート結果 (別紙参照) 配布物: 資料、アンケート、お茶			

令和6年8月2日

津幡町議会議長 八十嶋孝司 様

津幡町議会議員 小倉 一郎

津幡町議会議員 池野 翔吾

## 議会と語ろう会

1、開会のあいさつ 津幡町議会議長：八十嶋孝司

2、第1部 議会報告会 10：07～10：24

◎津幡町議会について 10：07～10：15

- ・議会のしくみ、議員の定数、議長・副議長、通年議会の導入、本会議、委員会、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会、二元代表制、議会の権限、議会の改革、議会の広報

◎委員会審査の内容 10：15～10：18

①総務産業建設常任委員会 委員長：小町 実

ア 宅地耐震化推進事業費（128,082千円）

能登半島地震による大規模盛土造成地の地盤調査等

イ 歴史国道整備事業費（41,001千円）

道の駅源平の郷「歴史国道竹橋口」のデジタル化による運営管理

②文教生活福祉常任委員会 委員長：向 正則

ア 高齢者感染症予防費（82,898千円）

新型コロナ・インフルエンザ予防接種の実施

イ 認定こども園整備事業費（129,097千円）

能瀬保育園の民間移管に伴う、運営法人の施設整備補助金等

< 休憩 > 10：24～10：35

3、第2部 意見交換会

意見交換 10：35～11：35

意見の発表 11：35～11：57

【1班】 進行：谷口議員 書記・発表：池野議員

### ① 防災

- ・防災無線の音が、山や谷に反響して聞こえづらい。
- ・各家庭に配られる避難に関する広報を家庭内に張っておけるように、A3版くらいのサイズにしてほしい。
- ・豪雨災害に備えて、早期にため池改修をしてもらいたい。

### ② 定住促進・子育て支援

- ・結婚や出産に1,000万円の祝い金を出せばどうか。

- ・この地域は、工業団地もあり、さまざまな面で安全の確保を図るため、パトカーでの巡回を増やすよう要望する。
- ・帰省した孫を小学校のグラウンドで遊ばせたいが、どのような手続きが必要か。
- ・学校給食費の無償化を。

### ③ 高齢化対策

- ・地域住民の健康増進の観点から、不足しているマレットゴルフやパークゴルフができる場所（駐車場含む）の整備をお願いしたい。
- ・倶利伽羅塾のコンビニに日用生活用品を充実させれば、免許返納者などののり一と津幡有効活用につながる。

### ④ 地域の賑わい創出

- ・農業後継者のいない農地を宅地開発する。
- ・空き家解体費の補助金制度を創設する。
- ・町で大の里会館を建設し、観光資源の一つにする。

### ⑤ その他

- ・都市計画道路を整備する際は、両側に歩道を設置してもらいたい。

## 【2班】 進行：向議員 書記・発表：東議員

### ① 防災

- ・防災無線の音声が反響し、タイムラグがあり聞こえづらい。屋内でも聞こえるようにできないか。
- ・現実味のあるハザードマップを作成することにより、地域防災力の強化を目指す。

### ② 定住促進・子育て支援

- ・学校の統廃合問題も出ている中、交流人口より定住人口を増やすことに重点を置くべき。
- ・地域の住む者の雇用創出するため、倶利伽羅塾を中心に町が働く場を提供できないか。そのための周辺道路整備と新駅設置。

### ③ 高齢化対策

- ・買い物難民となっている高齢者に対し、地域での声かけによる買い物支援を行う。
- ・いきいきサロン開設場所まで行けない高齢者のため、ローテーション方式で井戸端会議の場を作る。

### ④ 地域の賑わい創出

- ・倶利伽羅地域ならではの「太鼓」を活用して魅力発信を行う。
- ・倶利伽羅塾以外に、合宿の受け入れやカフェなどを備え、気軽に立ち寄れる防災拠点となる施設が必要。

### ⑤ その他

- ・次世代の農業者ための育成環境を作る。

【3班】 進行：八十嶋議長 書記・発表：中島議員

① 防 災

- ・災害避難時における、体育館のエアコン整備、指定避難所までの距離の問題、学校施設管理者、水・食料の備蓄品の充実など、避難所に関する意見あり。
- ・地震で志賀原発が被災したことを想定し、事前に避難者のための住宅を整備しておくことで、空き家対策や定住促進につながるのではないかと。

②定住促進・子育て支援

- ・定住を促進するための働き場所が少ない。
- ・児童数が減少する刈安小学校は、統廃合を議論する時期に来ているのではないかと。
- ・学校給食の無償化。
- ・中山間地域の自然環境の良さを生かし、空き家を活用した施策を展開すればどうか。

③ 高齢化対策

- ・のりーと津幡の利用について、電話予約も難しい人のために地域に世話をしてくれる人がいると助かる。また、刈安地区を含め運行エリアの拡大を望む。
- ・移動販売車を復活してほしい。

④ 地域の賑わい創出

- ・以前開催されていた寺尾夏まつりやござっさい祭のように、地域住民が一丸となる祭の開催。
- ・浅田交差点の渋滞緩和、I Rいしかわ新駅の設置、倶利伽羅塾前から運動公園まで高架橋の建設、損傷した道路の補修など交通インフラを整備する。
- ・倶利伽羅駅に観光看板を設置する。

⑤ その他

- ・耕作放棄地の管理の問題。

4、閉会のあいさつ 津幡町議会副議長 竹内 竜也

※閉会後に参加者から次の意見があった。

- ・町の防災士会の創設
- ・指定避難場所施設の解錠方法の検討



## 事前質問および意見交換会における意見・提言等

書記 1班 池野議員 2班 東議員 3班 中島議員

### 防災

- ・防災無線は山手では反響して聞きづらい。屋内でも聞けるものが必要。
- ・現実味のあるハザードマップを作成して周知してほしい。
- ・情報共有で地域での防災力を高めるべきである。
- ・ペットが同伴できる災害時の施設が必要（この地域は子供よりもペットの方が多い）
- ・私の住んでいるところ（中山間地域）は、避難所までかなり遠い。
- ・避難所になっている小学校の電気、暖房の付け方など知っている人がいない。今回は正月だったので対策が必要である。
- ・志賀原発に放射能汚染があったとき、津幡町が受け入れすることになっている。大規模な住宅地の確保が必要になる。少しずつ準備しておいた方がよい。併せて、能登半島地震の移住用地も提供できないか。
- ・避難方法を簡潔にわかりやすく書いたものを各家庭に張りたい、ごみカレンダーぐらいのサイズ感。
- ・老朽溜池の対策を。太郎ヶ谷内池の堰堤が下がっている。

### 定住促進、子育て支援

- ・交流人口よりも定住人口に重きを置くべきだ。
- ・結婚祝い金1,000万円 子供が生まれたら1,000万円の祝い金を町から出せないか。
- ・雇用促進で工場を誘致しても外国人労働者が多く、地域の方々の雇用促進になっていない。
- ・道の駅・倶利伽羅新駅の周辺に公的な商業施設で地域の方々の雇用促進を。
- ・外国人労働者が多いのでパトロールを強化してほしい。
- ・古い農地は諦めて住宅開発を。
- ・津幡駅の東口、東側の開発は大切だが、駅や道ができるだけではダメだ。
- ・防災の拠点施設が平時はスポーツ合宿の拠点として活用しては。
- ・道の駅に気軽に集えるカフェやスーパーマーケット等の併設。
- ・刈安小学校はここ数年、減少の一途をたどっている。そろそろ統合を考えたらどうか。
- ・刈安小学校の子どもが少ない（17人）現状の中で、若いPTAの親御さんで統合の案がアンケートなどにより検討中。
- ・給食を無償化すれば子育て世代が反応する。
- ・小学校のグラウンドで遊びたい。時代柄、入っていいのかわからない。
- ・空き家を有効活用した施策を具体的にどう進めていくか、さらに検討していくか。
- ・緑広がる自然を大々的にアピールし。福祉施設誘致を進めてほしい。

### 高齢者対策

- ・民生委員主導のいきいきサロンも大切だが、地域の何か所かをローテーションで巡回する井戸端会議の開催も有効ではないか。
- ・民生委員の待遇改善。
- ・この地域でものるーと津幡の活用に期待したい。
- ・「楽しさ」を求めて、高齢者が集まれる場所の提供を。

- ・高齢化「対策」という言葉にも少し問題を感じる。高齢に課題があるのではない。高齢者サービスとの呼称がよい。
- ・移動販売車を復活してほしい。
- ・のるーと津幡について、電話で予約できるが、集落の高齢の人は利用しにくい。地区別に代表者や区長などを窓口にしてつなげるなど細やかな配慮をしてほしい。
- ・のるーとのエリア拡大を。刈安地区を含めて進めてほしい。
- ・のるーとを30分おきに運行してほしい。電話しなくてもいつでも乗れるようにしてほしい。
- ・町の福祉バスを使いやすいものにするため回数を増やすなどアンケートを通じて要望を聞き検討すべき。

### 地域の賑わい創出

- ・いろいろな地区の太鼓を中心に賑わいを創出するべきだし、発信していきたい
- ・祭りの復活をしてほしい。ごぞっさいまつりなど。
- ・笠野まつりがなくなったが、地区の祭りはやっている。
- ・中山間地域でも盆踊りに100人、200人も参加している。若い人も帰省して参加している。
- ・寺尾まつりがコロナ以降、中止となり、スタッフが不足、世代交代がうまく進んでこなかったのが続かない。
- ・大河ドラマについては、もう一度、町民全体が一丸となって取り組むようなものにしてほしい。
- ・大の里記念館を町で建ててほしい。
- ・ゲートボール場に駐車場の整備をしてほしい、施設の数も増やしてほしい。各競技で競技場の奪い合いがある。

### その他

- ・耕作放棄地の管理が大変。草刈りをする人もいない。
- ・次世代の農業振興として農業初心者向けの農具を安く提供し、おいしい野菜の作り方をなどを伝授していき新米農家の育成を地域が担う。
- ・若い世代と交流を持ち、意見交換したい。
- ・ファミレスはできないのか。
- ・I Rいしかわの竹橋新駅の設置の実現性は。
- ・東荒屋の渋滞や交通インフラの対策をしてほしい。
- ・運動公園に行くのに、倶利伽羅塾前の道路から高架橋ができないか。

### 各班共通で出た意見

分野	意見	件数
防災	防災無線が聞こえない・聞きづらい	3
定住促進・子育て支援	給食費の無償化	2
高齢化対策	倶利伽羅塾で日用品を買えるように	2
	のるーと津幡の予約に関して（不安）	2
地域の賑わい創出	空き家対策	2

## 津幡町議会報告会 意見交換会（ふせん紙記入）

### テーマ1：防災

#### ○1班

- ①避難方法をわかりやすく広報してほしい
- ②防災無線が聞きにくい
- ③防災で気をつけることをA3の大きさに自宅に張れるように印刷して全戸に配付
- ④町の組織の強化→総務課から独立
- ⑤ため池のえん提沈下の対策を要す
- ⑥河川への用水（不備）補修を早急にする（県河川）

#### ○2班

- ①防災無線の活用。町の連絡事項を流せないのか。（メールなどの内容を流して住民にアナウンスする）
- ②地域防災クラブのアナウンス強化と訓練参加の方法検討が必要？
- ③耐震化補助のPR
- ④ペット同伴できる災害時の施設（テレビでもあり）
- ⑤地域の土砂災害の危険箇所をリストアップする（過去の災害参考に）

#### ○3班

- ①指定避難所のエアコン整備が必要では
- ②避難所である学校の体育館にエアコンは必要と考える!!
- ③町指定避難所、距離がある
- ④小学校の電気・暖房の管理が分かる人をふやす
- ⑤水・食糧の備蓄を十分に
- ⑥上下水道の災害復旧の手立て何が必要か？
- ⑦集落内の用水路（U字溝等）が古くなって排水が悪い、また降水雨量が多くなり、越水箇所がある
- ⑧津幡町としては、水害対策について害を受ける前に被害を受けない対策を
- ⑨2023.7.12水害において公民館避難所開設が不可となったので、こうした事態に対する対策検討の必要あり
- ⑩防災無線が聞きにくい
- ⑪志賀町の原因に放射能汚染があった時、津幡町が受け入れすることになっているので、大規模な住宅の確保が必要になるので少しずつ準備しておいたほうがよい。能登半島の移住用地も提供できないものか、声かけだけでなく、実行に移すべきである。それにより定住促進など全てが解決するのではないか。人口増、賑わい、起用の進出が自然となっていくと思われる
- ⑫高齢者多く、災害時の仮設住宅を準備したほうがいい

#### ○事前の意見等

- ①災害に強いまちづくりへの取り組みや、具体的計画を協議し、町当局に提案しているのか
- ②公民館等の避難所の耐震化の推進
- ③家の耐震化に対する補助の拡充とPRの促進
- ④大地震の場合、下水道が損傷するため単独槽の使用にも目を向ける必要がある

## テーマ2：定住促進・子育て支援

### ○1班

- ①工業団地がふえると子どもたちの安全確保が大切→パトカーによる巡回の充実などを希望
- ②小学校のグラウンドで遊ぶには？
- ③給食の無料化
- ④町外から住宅を建てて住んでくれる人に奨励金を支給
- ⑤1,000万円くらいの結婚祝金を
- ⑥農業の後継者いない→空いた土地に住宅団地を建設してほしい

### ○2班

- ①小学校の児童数が減少する傾向が大。交流人口の増大より定住人口の増加が必要
- ②工業団地向け団地
- ③大坪・東荒屋で工場用地開発が進められているが、そこで働く人の住宅を誘致する
- ④定住化の施策はあるか。自分の息子すら外に出ている。課題：交通アクセスにある
- ⑤竹橋地区の駅って！

### ○3班

- ①働く場所の提供が不十分
- ②就職先が少ない。親が子供と住めるように
- ③刈安小学校：ここ数年は減少の一途をたどっている。そろそろ統合も考えれば
- ④刈安小学校の子供が少ない（17人）現状の中で若いPTAの親子さんで統合の案がアンケートにより検討中
- ⑤給食を無償化にすれば子育て世代が反応する
- ⑥空き家を有効活用した施策を具体的にどう進めていくか、さらに検討していくか？
- ⑦緑豊かな自然を大々的にアピール福祉施設誘致を進めていく

### ○事前の意見等

- ①子どもが遊べる施設の設置促進
- ②刈安校下の生徒数の減少について
- ③若者が安心して結婚、子づくりができる基盤づくりが必要
- ④中山間地の若い人の居住定着化について

## テーマ3：高齢化対策

### ○1班

- ①高齢者の見守りの充実→民生委員の待遇改善
- ②高齢者の介護予防、健康づくりを地域と一体となって展開
- ③運動公園広場にグラウンド、マレット、パークの3施設別々に欲しい
- ④俱利伽羅塾で生活用品の販売を充実してほしい

### ○2班

- ①買い物一緒に行く
- ②防災時の声かけ担当
- ③井戸端会議ができるような、東屋が各地にあるといい
- ④高齢化は人との付き合い方。だんだんなくなっている習慣を復活するのも手法か？

○3班

- ①のるーと津幡の予約をしやすい手段を考えてほしい！地区別に代表者などを（区長や）設けてつなげてもらう！！
- ②のるーとを30分おきに運行してほしい。電話しなくともいつでも乗れるようにしてほしい
- ③のるーとのエリア拡大に刈安地区を含めてほしい
- ④公共交通の利便性を
- ⑤町の福祉バスを使いやすいものにするため回数をふやすなど、アンケートなどを通じて要望を聞き検討すべき？
- ⑥移動販売を復活

○事前の意見等

- ①高齢者の認知症予防に役立つ、野球場、陸上競技場、屋内運動場などの駐車場の増設

**テーマ4：地域の賑わい創出**

○1班

- ①住宅団地の建設
- ②空き家活用、解体にも維持にもお金がかかる
- ③子どもの遊べる施設の設置→町外からも人が来る
- ④道の駅と倶利伽羅塾の大幅整備促進

○2班

- ①道の駅・不動寺を有効活用
- ②道の駅からカフェ、勉強できる施設など一体的に！
- ③スポーツを通じた活動→防災+合宿
- ④太鼓の響きは人を元気にする力がある。太鼓の共演する機会をつくる
- ⑤地区に埋もれている芸能を洗い出し、継承する
- ⑥ファミレスないの？

○3班

- ①過去に町営住宅や雇用促進住宅が町にできたが、再度町づくりのためや、避難町津幡町にしたほうがいいと思う
- ②寺尾まつりがコロナ以後中止となり、開催のためスタッフが不足し、世代交代がうまく進んでこなかったのが続かない
- ③ござっさい祭りの復活は
- ④大河ドラマをもう一度考え、町民全体が一丸となって取り組む施策を考えよ

○事前の意見等

- ①大の里会館の建設を（町の費用）
- ②倶利伽羅地区の活性化の計画は

**テーマ5：その他**

○1班

- ①都市建設道路の整備は両側歩道でお願いしたい
- ②アザレアと倶利伽羅塾の休日が同じ水曜日→違う日にできないか
- ③空き家の活用、補修費を出してもらって
- ④空き家解体の費用に大幅助成

○2班

- ①今、畑などでの話が復活しているので農業に関する講座の開講
- ②機械の問題で農業できないけど、方法あればしたい
- ③能登地震で能登の人口が減少との報道がされている。津幡町では中央部と山間部では格差が大きい
- ④この地域の将来像、農業（米づくり）を続けるのか、もう少し若い世代との交流を持つ
- ⑤災害で用水路破損、修理費用

○3班

- ①IRいしかわの竹橋新駅の設置の実現性は？
- ②運動公園に行くのと、倶利伽羅塾の前の道路から高架橋ができないか
- ③県道の凸凹とセンターラインの修正を早く。耕作放棄地の活用法は。
- ④不耕作田畑の管理が難しくなっている。
- ⑤非農地の管理が心配であり、何とか方法がないのか？

○事前の意見等

- ①浅田交差点の慢性的な渋滞
- ②東荒屋地内の県道周辺のラッシュ時には家から出るのに支障を来している
- ③大坪工業団地、東荒屋工業団地造成と交通状況の悪化が懸念されるが、議会の対応はいか
- ④東荒屋地内の県道周辺の県道は早朝・夕方は大渋滞しているため、バイパス道路の完成を早急に
- ⑤高齢化で後継者がいない。土地の利用などの対策は

# 2024.7.20 議会と語ろう会(倶利伽羅地区) アンケート集計

回答数 11/11(人) 回答率 100%

- 問1 年齢
- |        |    |
|--------|----|
| ①19歳以下 | 0人 |
| ②20代   | 0人 |
| ③30代   | 0人 |
| ④40代   | 0人 |
| ⑤50代   | 1人 |
| ⑥60代   | 1人 |
| ⑦70代   | 8人 |
| ⑧80歳以上 | 1人 |
| 無回答    | 0人 |
- 問2 お住まいの地区
- |         |     |
|---------|-----|
| ①津幡地区   | 0人  |
| ②中条地区   | 0人  |
| ③笠谷地区   | 0人  |
| ④井上地区   | 0人  |
| ⑤英田地区   | 0人  |
| ⑥河合谷地区  | 0人  |
| ⑦倶利伽羅地区 | 11人 |
| ⑧町外     | 0人  |
| 無回答     | 0人  |
- 問3 議会と語ろう会の開催は何でお知りになりましたか(複数回答可)
- |            |    |
|------------|----|
| ①案内チラシ     | 8人 |
| ②議会だより     | 0人 |
| ③ホームページ    | 0人 |
| ④ポスター      | 1人 |
| ⑤回覧板       | 2人 |
| ⑥ライン(LINE) | 1人 |
| ⑦その他       | 3人 |
| 無回答        | 0人 |
- 問4 議会と語ろう会の参加は
- |        |     |
|--------|-----|
| ①はじめて  | 11人 |
| ②( )回目 | 0人  |
- 問5 今回の議会と語ろう会について
- (1)第1部:議会報告の内容および資料(議会・委員会審査について)
- |            |    |
|------------|----|
| ①わかりやすい    | 8人 |
| ②わかりにくい    | 0人 |
| ③どちらともいえない | 3人 |
| 無回答        | 0人 |
- (2)第2部:意見交換会の内容
- |            |    |
|------------|----|
| ①とてもよかった   | 6人 |
| ②よかった      | 5人 |
| ③あまりよくなかった | 0人 |
| 無回答        | 0人 |
- (3)議会と語ろう会の時間
- |         |     |
|---------|-----|
| ①長い     | 0人  |
| ②短い     | 1人  |
| ③ちょうどよい | 10人 |
| 無回答     | 0人  |

(4)議会と語ろう会の総合的な評価

①評価する	11人
②評価しない	0人
③どちらともいえない	0人
無回答	0人

(6)議会と語ろう会にまた参加したいですか

①参加したい	9人
②参加しない	1人
③どちらともいえない	1人
無回答	0人

問6 広報「議会だよりつばた」で注目している記事はありますか(複数回答可)

①表紙	1人
②本会議記事	5人
③委員会審議	3人
④請願・討論	3人
⑤採決結果	3人
⑥一般質問	3人
⑦裏表紙	0人
⑧その他	0人
無回答	4人

問6 本日の感想や議会、議会だよりへのご意見、ご提言をご記入ください。

---

議員の方々はとても気さくで意見・質問がしやすかったです。町民とのコミュニケーションをとっていただけてと感じました。  
議会だよりや新聞等でも、記事は見やすく、町民も何が今津幡町で行われているのか分かっていいですね。

---

有意義な話し合いだった。議員は町民の代弁者。これからもよろしくお願いします。

---

出た意見をまとめた一覧表を欲しい。地域活動の参考にしたい。

---

しっかり議会だよりに反映させてほしい。

---

参加者がもう少し多ければよかったと思う。意見は活発に多く出てよかったし、まとめ方もよかった。

---